

2019年12月27日 第307号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委 首相官邸前緊急行動に 300人

自衛隊を中東に派兵するな！閣議決定強行糾弾！

総がかり行動実行委員会は12月27日早朝、首相官邸前で「自衛隊を中東に送るな！閣議決定反対！首相官邸前緊急行動」を行い300人が参加しました。憲法9条改憲の先取りとも言える中東への自衛隊派兵の閣議決定を強行しようとする安倍政権に対し、「中東沖に自衛隊を送るな」「閣議決定絶対反対」「戦争反対」「安倍政権は退陣」と怒りのシュプレヒコールをあげ、「来年は、安倍改憲を断念させる年にしよう」との決意を固めました。立憲民主党・山岸一生さん、社民党・福島みずほ参院議員、日本共産党・井上哲士参院議員があいさつしました。



主催者を代表し、総がかり行動実行員会・高田健共同代表があいさつ。「自衛隊の中東への派兵は憲法に関わる問題なのに NSC(国家安全保障会議)で決め、国会閉会中に閣議決定する、こんなことは許すことはできない。脱法行為、違憲だ」と批判。「アメリカがイランとの核合意を脱退し緊張関係を作った。トランプに合意に戻るように言うのが先だ。閣議決定に反対し、怒りの声、市民の意思を示そう」と呼びかけました。

日本平和委員会の千坂純事務局長は「安保破棄実行委員会と一緒に防衛省に『派遣するな』と要請した。調査・研究と言って集めた情報は戦争するために必要なものであり、米軍と共有するということが有志連合と一体化するということが明らかだ」と指摘しました。

日本山妙法寺・武田隆雄上人は「中東への自衛隊派兵は、安倍政権による自衛隊の私物化そのものだ。トランプへの付度で自衛隊員をいのちの危険にさらしてはいけない」と訴えました。

戦争はいやだ！オール習志野行動・宮川幸男さんは「3000万人署名で『戦争する国づくり反対』と訴えている。昨夜の宣伝では自衛隊の中東派兵についても訴えたが『派兵するのはおかしい』との声が寄せられた」と市民の声を紹介しました。

戦争させない1000人委員会・富永誠治さんが行動提起。「1月19日14時～の19日行動、1月20日12時～の国会開会日行動(予定)、1月21日18時30分～の有楽町・イトシア前でのウィメンズアクション、1月29日12時～と18時30分～新宿駅西口での新署名での宣伝行動、2月6日18時30分～北とぴあ・さくらホールでの安倍政権を退陣させる市民集会」への参加を呼びかけ、「安倍改憲を断念させるため、がんばりぬく1年にしよう」と訴えました。

「改憲発議反対緊急署名」出足早い取り組みを

全国市民アクション呼びかけの「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」ができました。出足早い取り組みを全国各地でお願いします。

チラシ面 http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/12/syomei_no-kaiken_omote.pdf

署名面 http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2019/12/syomei_no-kaiken_ura.pdf